

重点分野の目標の達成状況

- ①環境教育・環境学習に関する講座・講習会開催状況
⇒出前ごみスクール122回、ふれあい出張講座66回
- ②環境学習活動や環境保全活動等の人材育成講座の修了生人数：2010年度から2020年度までに延べ800人
⇒地域環境リーダー、緑地推進リーダー、里山ボランティア各人材育成講座修了生77人（延べ439人）
- ③小・中学校における市民、事業者との協働による環境教育講座等の開催状況
⇒川崎市地球温暖化防止活動推進員センタープロジェクトによる出前講座35回

出前ごみスクール

身近なごみのことについて考える環境教育・学習の取組として、生活環境事業所の職員が小学校などに出向き、ごみと資源物の正しい分け方やリサイクルの大切さなどについて授業を行う「出前ごみスクール」を実施しています。

社会科や総合学習などの時間を活用し、分別ゲームや、ごみ収集車を使用した実演を織り交ぜるなど、子どもたちが楽しく学ぶことができるよう工夫しています。

2012年度は、小学校など市内112校で122回実施しました。



地域環境リーダー育成講座

地域や職場で環境学習活動や環境保全活動を率先して行うことのできる人材の育成を目的に、必要な知識や技術を習得するための講義、実技等を内容とする講座で、1995年度から実施しています。

2012年度は、6月から11月までの間に10回開講し、地球温暖化などの環境問題について学び、実際に地域で活動を体験したり、楽しく学んで仲間とのつながりを深め合いながら講座は進んでいきました。その結果、全ての受講生19名が講座を無事修了することができ、地域環境リーダーとして新たに誕生しました。



川崎市地球温暖化防止活動推進員による普及・啓発活動

地球温暖化防止活動推進員を中心とした実践活動グループ「省エネグループ」「グリーンコンシューマーグループ」「ソーラーチーム」が市立小学校等において、主に5年生を対象に「省エネ・節電」「エコショッピング・クッキング」「ソーラークッキング」など地球温暖化に関する様々なメニューで出前講座を実施しています。

2012年度は35回実施しました。

また、実践活動グループ「生ごみリサイクル相談窓口プロジェクト」が相談窓口を開設し、生ごみリサイクルの普及啓発を行っています。

